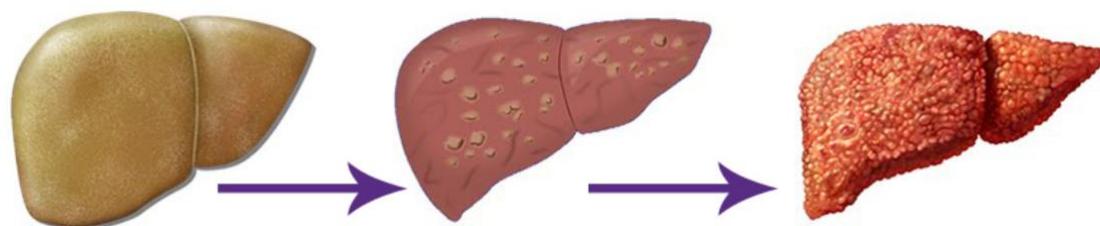
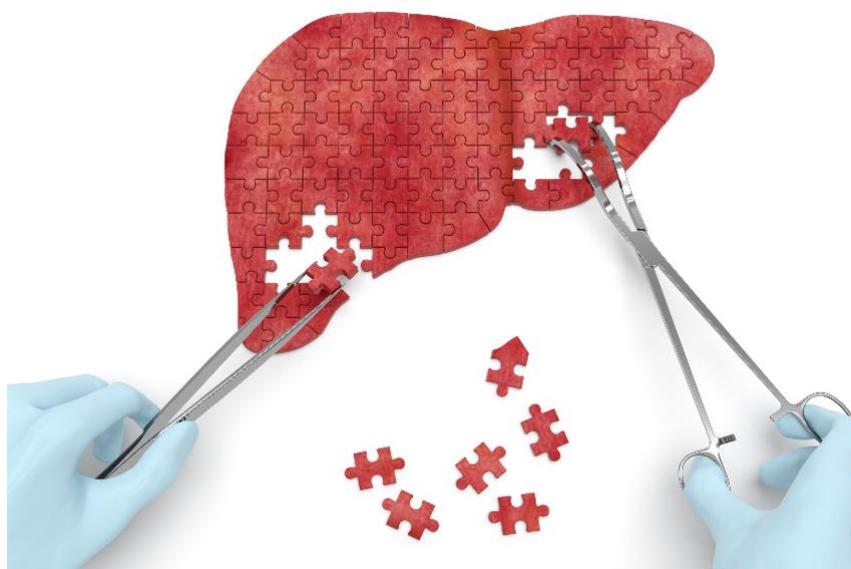


非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) の新薬について

英国 Oxford 大学の Stephen A Harrison 氏らは、非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) 患者対象のフェーズ 2 試験において、NGM282 は肝臓の脂肪を減少、重篤な有害事象は見られなかったと報告し、結果が Lancet 誌電子版に掲載されました。



12 週時点でベースラインからの肝脂肪量の絶対減少が 5%以上だった患者の割合は、3mg 投与群が 74%、6mg 群が 79%、プラセボ群は 7% でありました。さらに、NGM282 群の患者では、ALT、AST、トリグリセリド、LDL が有意に低下していました。



NASH 患者では肝硬変や肝細胞癌のリスクが上昇しますが、治療薬はまだありませんので、早期の製品化が期待されます。